

2023年

1月15日(日)

15:00開演 (14:15開場)

栃木県総合文化センター  
メインホール

モーツァルト

ピアノ協奏曲 第21番  
ハ長調 K.467

交響曲 第40番 ト短調 K.550

ピアノ協奏曲 第27番  
変ロ長調 K.595



アレクサンドロ・  
ボナート (指揮)

# 藤田真央 プレイズ・モーツァルト

## With オーケストラ・アンサンブル金沢

若きピアニスト藤田真央とOEKが奏でるモーツァルト!!

藤田真央 (ピアノ)  
©Dovile Sermokas

- ◆入場料 S席 7,000円 A席 5,000円  
B席 3,000円 (B席学生 2,000円)  
車いす席 2,500円
- ◆発売日 2022年10月7日(金)  
午前10時～(電話予約14時～)

### ◆プレイガイド

- 栃木県総合文化センタープレイガイド  
(電話予約) 028-643-1013 (10:00～19:00)  
(インターネット予約) <https://sobun-tochigi.jp> (24H)  
※窓口の他、セブンイレブンでもお取り扱いいただけます。
- 宇都宮市文化会館プレイガイド 028-634-6244

主催 / 公益財団法人とちぎ未来づくり財団  
—青少年の健全育成と県民文化の振興を旨とします—

共催 / 栃木県、下野新聞社

協力 / NPO法人宇都宮ピアノ研究会  
宇都宮ピアノテクニカルサービス

### 《お問い合わせ》

公益財団法人とちぎ未来づくり財団 文化振興課  
〒320-8530 宇都宮市本町1-8 栃木県総合文化センター内  
電話 028-643-1010 ※平日8:30～17:15  
HPアドレス <https://www.sobun-tochigi.jp/>

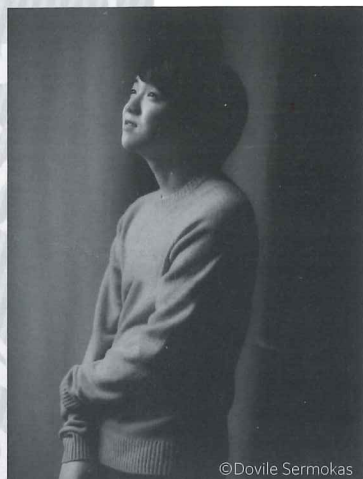
### 【お願い・お断り】

・やむを得ない事情により予定された出演者・演奏曲目等が変更になる場合がございます。  
・就学前のお子様のお入場はご遠慮ください。  
・開演後にお越しの際は、ロビーでお待ちいただく場合があります。

### 【感染予防対策について】

・本公演は、業種別新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン等に基づいて実施します。  
・ご来場に際しての諸注意、遵守事項等を事前にホームページでご確認・ご了承の上、ご購入・ご来場ください。  
・今後の状況によっては、公演が中止または延期になる場合がございますので、最新の状況をお確かめいただくようお願いいたします。

ピアノ／藤田 真央 Mao Fujita



©Dovile Sermokas

2019年6月チャイコフスキー国際コンクールで第2位を受賞。2017年には18歳で、第27回クララ・ハスキル国際ピアノ・コンクール優勝。併せて「青年批評家賞」「聴衆賞」「現代曲賞」の特別賞を受賞。

2019/2020シーズンは、ゲルギエフ指揮マリンスキー歌劇場管弦楽団と共演しロンドン・デビュー。同団日本公演では、急な代役としてチャイコフスキー：ピアノ協奏曲第2番を演奏し、多くの聴衆を魅了。

これまでにヴェルビエ音楽祭、ルール音楽祭、ナントのラ・フォル・ジュルネ、ジョージアのツィナンダリ音楽祭、リガのユールマラ音楽祭などに参加。21年夏のヴェルビエ音楽祭での《モーツァルト：ピアノ・ソナタ全曲演奏会(5回)》はmedici.tvを通じて世界中に放映され、大きな注目を集めた。

2021/2022シーズンは、ミュンヘンでゲルギエフ指揮ミュンヘン・フィル、エルサレムでエッシェンバッハ指揮イスラエル・フィル、ロンドンでワシリー・ペトレニコ指揮ロイヤル・フィルなどと共演。2022年3月シャイー指揮スカラ・フィルとの共演でミラノ・スカラ座にデビュー。今夏はシャイー指揮ルツェルン祝祭管との共演にてルツェルン音楽祭にデビューするほか、ラ・ロック＝ダンテロン国際ピアノ・フェスティバル、ヴェルビエ音楽祭に出演予定。国内でも大野和士指揮東京都交響楽団と共演するほか、3年5回にわたり行う《モーツァルト：ピアノ・ソナタ全曲演奏会》を日本各地で継続中。

1998年東京生まれ。東京音楽大学卒業。ロームミュージックファンデーション奨学生。江副記念リクルート財団第49回奨学生。第21回ホテルオークラ音楽賞、第30回出光音楽賞を受賞。2021年11月ソニークラシカルと専属レコーディングのワールドワイド契約締結を発表し、2022年秋にモーツァルト：ピアノ・ソナタ全曲集をリリースする。

指揮／アレッシンドロ・ボナート Alessandro Bonato



1995年、イタリアのヴェローナ生まれのアレッシンドロ・ボナートは2018年のニコライ・マルコ国際指揮者コンクールの第3位受賞で国際的な脚光を浴びた。

11歳からヴァイオリンを学び、その後生地の音楽院で作曲を学んだ。同時にヴィットリオ・プレシアーニから指揮のレッスンを受け、2013年からはピエル・カルロ・オリツィオ、ウンベルト・ベネデッティ・ミケランジェリ、ドナート・レンツェッティに指揮を学んだ。

2016年3月にオマーンのマスカット王立歌劇場でモーツァルト「魔笛」を指揮してプロ・デビュー。2019年にはペーザロでロッシェニ没後150年を記念する歌劇「婚約手形」、ヴェローナ歌劇場でプッチーニ「ジャンニ・スキッキ」、チマローザ「秘密の結婚」を指揮した。

これまでにスカラ・フィル、RAI国立交響楽団、ミラノ・ポメリッジ・ムジカーリ管弦楽団、マルキジアーナ・フィルハーモニー管弦楽団などのイタリアの主要オーケストラを指揮している。2020年のペーザロ・ロッシェニ音楽祭では新型コロナウィルスの犠牲者に捧げる、ロッシェニ「小荘厳ミサ曲」などを指揮した。

2021年1月にはイタリアのマルキジアーナ・フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者に就任した。

管弦楽／オーケストラ・アンサンブル金沢 Orchestra Ensemble Kanazawa



1988年、岩城宏之が創設音楽監督(永久名誉音楽監督)を務め、多くの外国人を含む40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラとして石川県と金沢市が設立。石川県立音楽堂を本拠地とし、北陸、東京、大阪、名古屋での定期公演など年間約100公演を行っている。シュレスヴィヒ＝ホルシュタイン音楽祭、ラ・ロック＝ダンテロン国際ピアノフェスティヴァルなど、音楽祭からの招聘を含む20度の海外公演を実施。設立時よりコンポーザー・イン・レジデンス(現コンポーザー・オブ・ザ・イヤー)制を実施、多くの委嘱作品を初演、CD化している。オーケストラ育成・普及活動にも積極的に取り組んでいる。ドイツグラモフォン、ワーナーミュージックジャパン、エイベックスなどメジャーレーベルより90枚を超えるCDを発売。07年より18年3月まで、井上道義が音楽監督を務め、18年9月よりマルク・ミンコフスキが芸術監督を務める。22年9月より広上淳一がアーティスティック・リーダーに就任する。



栃木県総合文化センター

- 東武宇都宮駅から徒歩10分(0.7km)
- JR宇都宮駅西口から
  - ・ タクシーで約5分(約1.6Km)
  - ・ バス(①・②・⑥・⑦・⑪・⑫・⑬)のりば等の県庁前経由で「県庁前」下車後徒歩約3分
- 東北自動車道
  - ・ 鹿沼ICから約25分

当センターには駐車場がございません。お車でお越しの場合は、県庁地下駐車場か周辺の有料駐車場をご利用ください。

